

口呼吸は発達、健康、歯並びの問題の原因になります。

口呼吸をする子どものほとんどは、成長期に顎の発達不全が見られ、これが歯の叢生、歯並びの問題につながります。

従来、矯正医は永久歯が生え揃うまで待ってからブレースを使用して歯列矯正を行ってきました。このアプローチは、リテーナーを生涯使い続けたとしても、治療完了直後の後戻りの原因になりかねません。医療従事

者は、こういった患者の多くに睡眠障害が見られ、後の人生の健康問題になりえることを認識しています。

睡眠呼吸障害(BDS)を認識する

- 慢性の口呼吸と口唇が開いた状態。
- 1週間に2回以上いびきの症状がある。
- 日中、呼吸音が大きい。
- 眠りが浅いことがよくある。
- 就寝中に度々目が覚める。
- 集中力が散漫である。
- 就寝中に呼吸が止まる。
- 上顎に発育不全があり、下顎が後退している。

歯科医師への相談が、歯並びの問題についてであったとしても、より深刻な呼吸不全の問題について診断される場合があります。

Myobrace® system

Kシリーズは、成長期の子どものための3ステージに分かれた筋機能矯正システムであり、悪影響をもたらす呼吸と口腔習癖を正しながら正常な顎の発達を促し、自然に歯並びを整えます。ブレース治療が不要になるケースも多くあります。

口呼吸の改善は、Myobrace®治療の基礎的な最初のステップです。子どもに、睡眠呼吸障害(BDS)として知られている疾患の所見がある場合、機能的気道の確立が最優先されます。Myobrace® K0は、日中と夜間、呼吸を制限することなく使用できる追加装置です。扁桃腺肥大、アデノイドから生じる気道閉塞の場合は、耳鼻咽喉科への照会が必要になります。

Myobrace®の洗浄:

Myobrace® 装置使用毎に温水で洗い流してください。
週に2回、Myoclean™を使用して洗浄してください。
Myoclean™はMRCのすべての装置に推奨される洗浄剤です。
詳しくはかかりつけ歯科医にお問合せください。

耐用期間:6ヶ月(毎日使用した場合)
装着期間にかかわらず12ヶ月で交換してください。

注意:歯列矯正医師または歯科医師の指導のもと使用してください。



Myobrace® by Myofunctional Research Co.
Myofunctional Research Co. Australia
44 Siganto Drive, Helensvale QLD 4212 Australia
Tel: 07 5573 5999

USA Representative:
Myofunctional Research Co. USA
9267 Charles Smith Avenue, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
PO Box 2781, Rancho Cucamonga CA 91730 USA
Tel: +1 866 550 4696

European Representative:
Myofunctional Research Europe B.V.
Gompensstraat 21c 5145 RM Waalwijk The Netherlands
P.O. Box 718, 5140 AS Waalwijk The Netherlands
Tel: +31 416 651 696



患者1人用
MYOFUNCTIONAL RESEARCH CO.
INNOVATIVE DENTAL APPLIANCE TECHNOLOGY AND EDUCATION



直射日光を避けてください。
使用する前に洗浄してください。

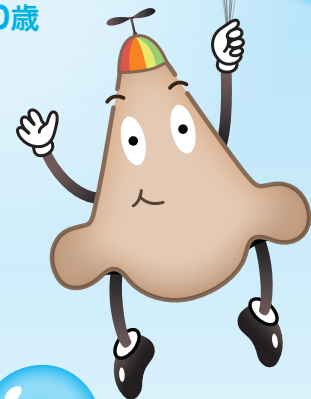
Myobrace_K0_INS_0819_JAP_V1.0.3

myobrace®

呼吸に問題がある子ども向け

mixed Dentition

6-10歳



KO Breathing

口呼吸から鼻呼吸への移行

www.myobrace.com

国際特許 詳細はMYORESEARCH.COMをご覧ください。

日中1時間
と夜間就寝時
に使用して
ください。

呼吸機能不全のための Myobrace® for Kids

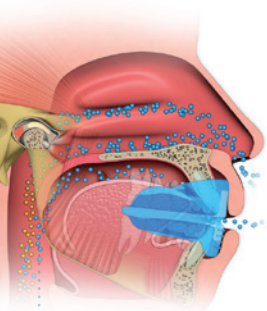
Myobrace® 治療を行う歯科医師から評価を受ける子どもは、睡眠障害の可能性についてもスクリーニングを受けることになります。現在これは、World Dental Federation (FDI) the American Dental Association (ADA)、また American Association of Orthodontists (AAO)からの指示でもあります。

顎の発達を促し、歯並びを自然に整えることを目的に、MRCはMyobrace® Systemを開発してきましたが、睡眠障害というのは常に優先事項として、呼吸の評価、また最初の治療目標に含まれていました。

さらに深刻な呼吸、睡眠関連の症状を持つ子どもは、気道の開放が制限され、さらには閉塞してしまっている可能性があります。

K0は、その独特な構造によりある程度の口呼吸を可能にし、日中夜間とも口呼吸から鼻呼吸への移行を可能にします。また口呼吸を可能にすることで就寝中に気道を改善します。これは睡眠障害をもつ子どもには必須の構造です。Myobrace® K0での治療期間は問題の深刻度と、呼吸や筋機能不全を改善していくことへの子どもの生まれ持った適応力によって変動します。

K0での治療成功は、気道と正しい呼吸の確立を意味します。また気道を制限することなくMyobrace® K1へ移行することができます。さらに、Myotalea® (トレーニングサポート装置)を、口唇と舌の強さだけでなく気道機能を改善する筋肉を鍛えるために使用することもできます。

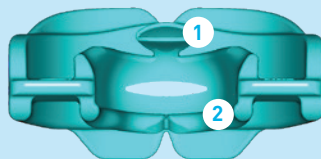


Myobrace® for Kids ユニークな構造特徴

Myobrace® K0は、睡眠呼吸障害(BDS)の所見がある口呼吸の子どものために、特別に設計された装置です。

K0には下記の特徴があります。

- より良い呼吸を促進するために気道を開く
- 口呼吸から鼻呼吸へ移行させる
- 舌の安静位を正し、舌の力を改善する
- 習慣的口呼吸の子どもに対し、保持力を改善する

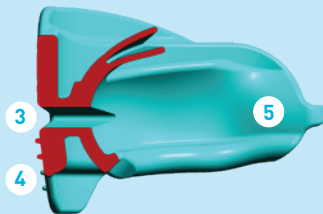


1. アクティブタンタグ
舌筋のエクササイズ

2. タングエレベーター
舌を挙上させ位置を正す

3. 口呼吸用開口部
(MYOVOSA®)

4. リップバンパー
顎が気道に向かって後方に押されることを防ぐため、口唇の筋肉をコントロールする。



5. 厚みのあるベース
気道が開きやすくなるよう、臼歯部に厚みがある。

K0
Breathing

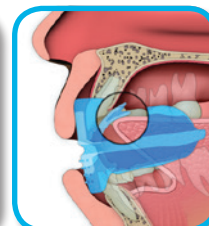
MYOVOSA® Variable Opening Sleep Aperture

使用方法

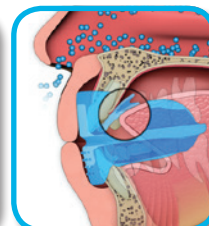
K0はMyobrace® K1の前に使用し、使用開始時は日中のみ装着、ある程度の口呼吸も可能な装置です。しかし前方のMYOVOSA®開口部を閉じることで、鼻呼吸への移行を可能にします。子どもが口呼吸を必要とする際は、開口部を開くことで口呼吸が可能になります。日中のみ1時間、1~2週間使用してから、夜間就寝中の使用も開始します。夜間は口呼吸を阻害せず、厚みのあるベースが下顎を前方に押し出すことで気道を開きやすくします。タンタグは舌を本来の安静位である前方に移動させ、気道の閉塞を防ぎます。



ステップ1 - Myobrace®を
口腔内に入れる。

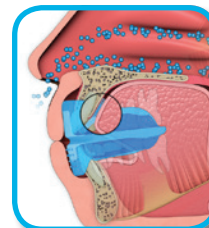


ステップ2 - 舌尖をタン
タグに当てる。



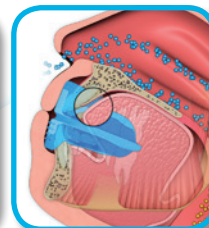
ステップ3 - 鼻呼吸への
移行を促すため、口唇を
閉じる。

タンタグプレス
エクササイズ
舌位と舌圧を改善するた
めのエクササイズです。



Myobrace®
を噛みこまない
でください!

タンタグプレス
エクササイズ
タンタグを圧縮して3回
呼吸をした後、弛緩状態
に戻す。



顎を上げて行う方法
顎を傾けた状態でタン
タグプレスエクササイズを
行う。